

平成28年度 第1回長岡市福祉有償運送運営協議会（議事概要）

日 時：平成28年5月20日（金）午前9時30分から午前10時50分

場 所：まちなかキャンパス長岡 5階 交流ルーム

出席者：

（委員）

松本委員長、土屋副委員長、竹村委員、野村委員、伊丹委員、杉野委員、久住委員、馬場委員、平石委員、土田委員、中澤委員、安達委員、水澤委員

（実施団体）

NPO法人 夢なおか

NPO法人 ドリーム

NPO法人 長岡医療と福祉の里ボランティア連合会

（事務局）

星福祉総務課長ほか関係職員

小村福祉課長ほか関係職員

山口長寿はつらつ課長補佐ほか関係職員

田村交通政策課長ほか関係職員

欠席者：

（委員）

米山委員、小川委員

次 第：

1 開会

2 委員長あいさつ

3 委員・事務局紹介

4 議題

(1) 報告様式の変更について（事務局報告）

(2) 実施団体からの報告について

① 平成27年度運行状況

② 登録事項等の変更

(3) その他

5 閉会

議事内容

(1) 報告様式の変更について（事務局報告）

福祉総務課長より、長岡市様式第6号「月別運行状況概要」から「車両別年間運行状況概要」への変更について報告。

【質疑応答】

副委員長	車両登録日の記載があった方がよいのではないかと。
事務局	特記事項に記載をしていただきたい。
委員長	特記事項に記載することで認める。

(2) 実施団体からの報告について

- ① 平成27年度運行状況
- ② 登録事項等の変更

実施団体：NPO法人夢ながおか報告

【質疑応答】

委員	事故や苦情はなかったのか。また、利用件数との過去3年間の推移は。
実施団体	事故や苦情はなかった。利用件数は25名から30名以内で推移している。
委員	高齢化により運転手は変わっているのか。また、変わった場合、改めて申請する必要があるのか。
実施団体	定年退職があり、現在の最高年齢が64歳。
事務局	運転手は、前回の協議会から追加廃止があった場合、その次の協議会で報告いただいている。
委員	車両の3台が利用件数ゼロとなっているが、なぜか。
実施団体	NPO法人ドリームと共用していて、3台はドリームで使用している。
委員	それぞれの法人で同じ車両の登録している理由は。
実施団体	一番の理由は利用者が困らないためである。利用する時に車が空いていない場合もあるので、双方に登録をしている。

実施団体：NPO法人ドリーム報告

【質疑応答】

副委員長	土曜日や祝日も対応してもらえるのか。
実施団体	透析の場合は、土日も祝日も病院等がやっているの、対応する。
副委員長	福祉有償運送は福祉にポイントがあるが、福祉とはどこで線引きをしているのか。
実施団体	病院通院や要介護者の移動などが福祉の一環だと思う。

実施団体：NPO法人長岡医療と福祉の里ボランティア連合会報告

【質疑応答】

委員	利用件数や利用料金の過去3年くらいの推移は。
実施団体	数年前から比べると減少している。運転手は5・6名いたが、現在は3名で送迎している。
委員	迎車料金がゼロとなっているが、迎えには行かないのか。
実施団体	自宅まで迎えに行っているが、その料金はいただいている。

(3) その他

【意見内容】

委員	福祉の細かい個別対応というのは、なかなかタクシー会社ではできないことがあるので、NPO法人の3団体がタクシー会社と協調しながら福祉有償運送を10年間続けていただいたことに感謝をする。今後は歩行困難な方をどのように運ぶのかが大きな問題となる。
委員	福祉有償運送を広げていくには、限りなく24時間対応する必要があると思う。また、タクシー料金の半額程度となっているが、実施団体が長く続けられるようにしなければならない。
委員	今の料金設定では難しい。これからの問題として、介護保険制度の中で、施設を有効的に利用する等、見直しをしなければならない。